

(表紙)

都市防災事業計画(第1回変更)

山形県寒河江市

平成23年9月

【防災まちづくりの現状及び課題】

・寒河江市では、市域における土地の保全と住民の生命、身体及び財産を保護することを目的に、平成15年7月に「寒河江市地域防災計画」を策定しました。策定から7年がたった今、指定した避難場所(2㎡/人)45か所、収容避難所(4㎡/人)30か所は教育施設を除いて耐震化は進められていないことや、公園の整備を進めてきましたが必ずしも防災的な考慮をしてこなかったなど、対策として不十分な状況にあります。第5次振興計画((平成18年2月策定)では、安全・安心を政策課題に位置づけ安全・安心な市民生活を目指してこれから本格的に取り組むこととしており、以下のような課題があります。

○ **公共施設及び防災基幹施設の堅牢化・安全化**

公共施設、特に、応急対策活動の拠点となる防災基幹施設は施設機能の確保・保持とともに避難所としての機能を併せ持つため、施設の堅牢化・安全化が必要です。そうすることで、避難者の収容体制の強化にもなり、復旧活動などにおいて災害時要援護者が利用することが多いことなどからもその必要性は高いです。

○ **情報通信体制の強化**

災害時だけでなく復旧時においても情報網の確保が大事となります。また、情報機能の保全やデータを保持できることも求められます。

情報通信の核となるセンター的施設の確保が必要です。

・寒河江市の中心地は、本市のほぼ中央に位置し、最も人口集積が高い区域ですが、近年は人口減少や高齢化が進んでいます。市役所、市立図書館、ハートフルセンター(寒河江市総合福祉保健センター)などの行政サービス施設が集積するとともに、数多くの寺社や寒河江公園(長岡山)、沼川、二ノ堰などを有し、歴史と文化、自然にあふれ旧家の街並みを形づくっています。

その中で寒河江地区は、人口が集中するだけでなく木造家屋が比較的に密集しており防災上危険な状況にあります。有効な避難所などの確保に努めていますが、耐火建築物でも耐震上の問題を有しオープンスペースなどを災害から守れないことや、公園施設などにおいても防災的配慮がなされていないなど、ネットワーク上だけでなく機能的にも不十分な状況です。公共施設を耐震不燃化することは、有効にオープンスペースを確保できることになり避難所そのものの防災機能を高めることにつながります。また、公園などをリニューアルなどにより防災機能を付加することで、災害時の初期段階での避難活動、消防活動などの円滑化や防災訓練などに役立ちます。

災害に強いまちの形成を目指して、先ず、公共施設の耐震化などを進め、防災活動を含めた拠点となる避難所と同様に身近な避難所の確保や、既存施設を活用した防災機能の向上などが課題です。

【整備方針】

・市全体では、道路やライフラインの確保や災害危険箇所などの住民への周知、意識啓発と防災意識の向上、消防活動体制の育成・強化などと合せて、市有施設の耐震化と緊急用の資機材の確保などを進めていきます。

・寒河江地区では、以下のことを進めていきます。

○ **市有施設の耐震化を進め有効な避難所の確保を図っていくものとします。また、新たな避難場所となる公園の整備や公園を防災公園としてリニューアルします。**

① 避難所の確保のため市有施設の耐震改修などを行い、公園などと合せて防災ネットワーク化を目指します。

② 公園を整備し避難場所とします。

③ 公園を防災公園としてリニューアルします。

○ **行政サービス施設が集積する場所に集積効果を活かして、耐震化とともに新たに屋内の防災広場を整備し避難所としての拠点化を図ります。**

① 集積効果を活かして中央公民館一帯に屋内多目的防災広場を整備し、拠点となる避難所を確保します。

○ **市役所に近接して防災情報拠点の役目を果たす防災センターを整備し市街地だけでなく市全体の防災管理などをします。**

① 防災情報拠点となる防災センターを市役所に近接して整備します。

なお、避難路については都市計画道路網と考えており、別途事業(社会資本総合整備計画活力創出基盤など)で都市計画道路の整備などを行うこととしています。

さらに、以下のような取り組みを行います。

□ 街路事業などによる街並み誘導においては、沿道の不燃化を目指して建物誘導を図っていきます。

□ 生垣助成推進事業においては、燃えにくい樹種の情報提供など、沿道の不燃化促進に努めていきます。

(様式2)計画事業一覧

計画事業一覧

都道府県名	山形県	市町村名	寒河江市	計画期間	平成 23年度 ~ 平成27年度
担当部局名	県土整備 部(局) 都市計画 課 街路・区画 係	担当者	(正) (副) (副)	連絡先	TEL 0237-86-2111(内線 343) FAX 0237-86-7100 e-mail kensetu@city.yamagata.jp

【都市防災総合推進事業】

事業区分	事業主体	事業地区名	地区面積 (ha)	都市防災総合推進事業 における事業期間		補助率	補助事業費(予定)額		
				開始年度	終了年度		(参考)事業費	(参考)国費	
災害危険度 判定調査						1/3			
住民等まちづくり 活動支援						1/3			
地区公共 施設等整備	事業計画					1/2			
	都市施設 (公園・緑地)					1/2 用地1/3			
	地区公共	寒河江市	寒河江地区	492	H23	H26	1/2 用地1/3	90	39.5
	防災まちづくり拠点 (直接)	寒河江市	寒河江地区	492	H24	H27	1/2 用地1/3	1,254	627
	防災まちづくり拠点 (間接)						1/3		
	防災情報通信ネット ワーク(特例)						1/2		
合計								1,344	666.5

注) 補助事業費について百万円単位。

注) 該当のないメニューについては行を削除する等して、なるべく一枚に収まるよう作成してください。

(様式3)関連事業[都市防災上の課題解決に関連する事業]

事業区分	事業主体	事業地区名	事業規模(面積、延長、幅員等)	総事業費 (国費ベース)	事業期間		事業実施状況	重点密集 市街地の有無
					開始年度	終了年度		
街路事業	山形県	都市計画道路柴橋日 田線	L=577m	3,327	H14	H25	第2次緊急輸送路ともなっている本道路について、街路事業により整備を実施中で、平成25年の供用開始を目指し事業実施中	無
都市公園事業	寒河江市	寒河江公園	54.1ha	20	H24	H27	緊急輸送路のヘリポートや避難所、またランドマークである寒河江公園としての魅力アップを図るためリニューアル事業を平成24年度から実施計画	無
市街地再開発事業								
土地区画整理事業	組合	木の下地区	16.7ha	3,290	H15	H24	市街地東側にほなみ団地の造成に合わせて、寒河江市の幹線道路の整備を平成23年度完了を目指し事業実施中	無
街路事業	寒河江市	都市計画道路下釜山 岸線	L=340m	905	H19	H24	市街地東側のほなみ団地地区から中心市街地へのアクセス道路として、平成24年度供用開始を目指し事業実施中	無
		都市計画道路山西米 沢線	L=330m	610	H24	H27	市街地西部地区の幹線道路として、平成24年度より事業実施計画	無
小中学校施設耐震化事業	寒河江市		中部小学校・陵東中学校	52,400	H18	H24	平成18年度より耐震化事業を実施中	無

注) 総事業費について百万円単位。

注) 地域防災計画、地震対策緊急事業五箇年計画等を参照し、関連部局と調整の上作成。

(様式4)年度別事業計画1【参考】

段:当初(変更前)、下段:変更後】【百万円単位】

事業区分	事業主体	事業地区名	整備内容	重点密集市街地	補助率	補助事業費(予定)額 [国費ベース]							計
						平成22年度以前	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降	
災害危険度判定調査					1/3								
住民等まちづくり活動支援					1/3								
地区公共施設等整備	事業計画				1/2								
	都市施設(公園・緑地)				1/2 用地1/3								
	地区公共	寒河江市	八幡町公園整備	公園整備	×	1/2 用地1/3			12.0	5.0	7.5		24.5
			南町公園整備	公園整備	×	1/2		2.0	13.0				15.0
								0.8	14.3				15.0
								1/2 用地1/3					
						1/2 用地1/3							
						1/2 用地1/3							
	防災まちづくり拠点(直接)	寒河江市	防災センター	防災センター整備(耐震改修・情報施設整備)	×	1/2 用地1/3				48.0	10.0	10.0	68.0
			多目的防災施設	建物整備1棟	×	1/2		5.0	45.0	50.0			100.0
			耐震改修事業	耐震改修10箇所	×	1/2		6.0	79.0	100.0	100.0	87.5	372.5
							18.1	97.3	30.0	124.4	197.3	467.0	
防災まちづくり拠点(間接)					1/3								
防災情報通信ネットワーク(特例)					1/2								
都市防災不燃化促進	不燃化促進調査				1/3								
	不燃化促進				1/2								
密集市街地緊急リノベーション事業					1/2								
復興まちづくり総合支援事業	復興まちづくり計画策定支援				1/2								
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/2								
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/2 (景観地区等1/3)								
	復興に向けた公共施設等整備(防災)				1/3								
合計						26.9	225.6	360.0	339.4	294.8		1246.5	
						18.8	116.6	162.0	171.9	197.3		666.5	

(様式5)年度別事業計画【参考】

○補助額の内訳 [上段:当初(変更前)、下段:変更後][百万円単位]

事業地区名	整備内容	整備の内訳	補助率	[上段:当初(変更前)、下段:変更後][百万円単位]							計
				平成22年度以前	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降	
寒河江地区	地区公共 八幡公園	調査設計 造成 防災施設整備	1/2			1.0	5.0	7.5			13.5
		用地費	1/3			11.0					11.0
						11.0					11.0
	地区公共 南町公園	調査設計 造成 防災施設整備	1/2		2.0	13.0					15.0
					0.8	14.3					15.0
	防災まちづくり拠点 防災センター	建物購入、耐震診断・耐震補 強設計、耐震改修工事・施設 整備等	1/2				34.0	10.0	10.0		54.0
		用地費	1/3				30.0	30.0			60.0
							14.0				14.0
						0.0				0.0	
	防災まちづくり拠点 多目的防災施設	調査設計 建設 防災施設整備	1/2			5.0	45.0	50.0			100.0
					5.0	85.0	10.0			100.0	
防災まちづくり拠点 耐震改修	耐震診断 耐震改修 10箇所	1/2		6.0	79.0	100.0	100.0	87.5		372.5	
				18.1	97.3	30.0	124.4	197.3		467.0	
	合計			8.0	109.0	198.0	167.5	97.5		580.0	
				18.8	116.6	162.0	171.9	197.3		666.5	

○用地取得面積 [上段:当初(変更前)、下段:変更後][m2単位]

事業地区名	整備内容	整備の内訳	補助率	[上段:当初(変更前)、下段:変更後][m2単位]							計
				平成22年度以前	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降	
寒河江地区	地区公共 公園整備	用地取得	1/3			1,000					1,000
							1,000				1,000
	防災まちづくり拠点 防災センター	用地取得					1,300				1,300
						0				0	

寒河江市都市防災計画概要図

